

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表		データグラフ	
	内容	項目数		平均
	「乳児保育」	15		5.00
	「3歳未満児保育」	26		4.92
	「3歳以上児保育」	0		#DIV/0!
	「教育保育の配慮事項」	15		4.87
	「健康・安全」	29		4.62
	「子育ての支援」	18		4.00
	「職員の資質向上」	9		4.44
	計	112		4.66
総合 評価	<p>人権擁護に関する園内研修を定期的実施したことで、改めて日々の関わりについて振り返る機会となり、意識向上へと繋げることができた。また、ドキュメンテーションに加え、毎日写真を用いて教育・保育の様子を掲示したことで、子どもたちの日々の生活や成長の姿を保護者の方と共有することができたので、今後も子どもたちの成長や学びを共有する機会を大切にしてい</p> <p>く。地域との繋がりについては自園の弱みとなっているため、引き続き方法を模索していく。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
職員・職員の家族との「信頼」の構築	<p>－意欲ある職場環境－</p> <p>年2回（4月9月）職員面談を行うと共に、月1回のケース会議や環境・プロジェクト会議の中で意識的に語る場を増やしていく</p>
子ども・高齢者・障害者との「信任」の構築	<p>－自己決定と選択の尊重－</p> <p>月1回検証・改善を目的とした環境・プロジェクト会議を行い、自ら振り返りを行うと共に職員間で意見交換を行う</p>
保護者との「信頼」の構築	<p>－取り組みの発信－</p> <p>避難・防犯訓練の目的・実施内容を年5回（5月・9月・10月・12月・1月）、及び、リスク委員会の取り組みについても年1回以上に保護者に発信する</p>